

浜松市“やらまいか”総合戦略 基本目標と数値目標の状況

基本目標Ⅰ 若者がチャレンジできるまち

◎若者、子育て世代の生活基盤の安定

“ものづくりのまち”として発展を遂げた本市の強みを活かし、地元産業力の強化によって魅力的な雇用の場を創出するとともに、あらゆるジャンルの創業や女性の就業などの支援を強化することで、若者、子育て世代の生活基盤の安定を図り、転入促進・転出抑制を目指していく。

基本的方向	数値目標	基準値 (時点)	H27	H28	H29	H30	目標値 (H36)
I-1 地元産業力の強化 I-2 労働供給力の開拓	① 満足のいく雇用機会に恵まれていると思う人の割合 (市民アンケート調査)	26.0% (H26)	28.0%	27.5%	18.4%	27.9%	30.0%
	② 市内総生産額	2兆9,661億円 (H23)※1 (参考)3兆1080億円 (H23)※2	3兆0065 億円 ※2				3.3兆円以上 ※1

※1「平成23年度しずおかけんの地域経済計算」に基づく数値。(総合戦略記載値)

※2「平成27年度浜松市の市民経済計算」に基づく数値。

基本目標Ⅱ 子育て世代を全力で応援するまち

◎希望出生数をかなえる環境整備

結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を提供し、子育て世代を全力で応援することで、人口減少に歯止めを掛ける人口置換水準2.07を目指していく。

基本的方向	数値目標	基準値 (時点)	H27	H28	H29	H30	目標値 (H36)
II-1 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援 II-2 「創造都市・浜松」を担う次代の育成	① 合計特殊出生率	1.47 (H25)	1.49	1.48	1.44	—	1.84
	② 子どもを生み育てやすい環境が整っていると思う人の割合 (市民アンケート調査)	23.4% (H26)	26.1%	28.9%	16.3%	24.3%	50.0%

基本目標Ⅲ 持続可能で創造性あふれるまち

◎だれもが引き寄せられる都市の魅力を創出

利便性が高く、コンパクトでメリハリの効いた、次世代にツケを残さない、人口減少時代に合ったまちづくりを進めるとともに、いつまでも、安全・安心な暮らし、にぎわいのある生活環境、人とのつながりが見える地域社会など、日常の豊かさを実感できるまちづくりを進めることで、市内外の人を引き寄せる都市の魅力を生み出し、高めていく。

基本的方向	数値目標	基準値 (時点)	H27	H28	H29	H30	目標値 (H36)	
III-1 安全・安心なまちづくり III-2 にぎわいの創出 III-3 支えあいによる地域社会の形成 III-4 コンパクトでメリハリの効いたまちづくり	① 住んでいる地域が住みやすいと思う人の割合 (市民アンケート調査)	58.9% (H26)	60.3%	63.7%	54.5%	60.3%	65.0%	
	② 健康寿命 ※3	男性	72.98歳 (H22)	—	73.19歳	—	—	73.98歳
		女性	75.94歳 (H22)	—	76.19歳	—	—	76.94歳

※3 厚生労働省研究班による政令指定都市・特別区の健康寿命データに基づくもの。これまでに、H22年、H25年、H28年時点でのデータが公表されている。